

2018年5月31日

第6回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード(6th Asia Pacific Eldercare Innovation Awards) 高齢者住宅向けの食事「デリパック」と在宅介護向けの食事「食楽膳」が最優秀賞を受賞

SOMPOケア株式会社(代表取締役社長:遠藤 健、以下、「SOMPOケア」)は、2018年5月16日にシンガポールで開催された、第6回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード(6th Asia Pacific Eldercare Innovation Awards、以下、「アワード」)において、「BEST PRODUCT TO SUPPORT AGEING-IN-PLACE - WELLNESS」部門で最優秀賞を受賞しました。同時に、「INNOVATION OF THE YEAR - FOOD」部門でファイナリストとして表彰されましたのでお知らせします。

1. アジア太平洋高齢者ケア革新アワード(Asia Pacific Eldercare Innovation Awards)とは

アジア太平洋高齢者ケア革新アワードは、アジア太平洋地域を中心に世界約20か国から約1,000名の高齢者住宅運営者・デベロッパー・介護事業者・行政関係者が一堂に会する Ageing Asia Innovation Forum 内で開催されるアワードで、アジア太平洋地域において高齢者ケアで優れた実績を上げている事業者を、部門ごとに表彰するものです。



2. SOMPOケアの取組みと受賞理由

SOMPOケアは、最高品質の介護サービスの実現を目指し、管理栄養士、調理師などの食のプロフェッショナルがメニューの企画・開発に取り組み、ご利用者さまが毎日「食べたい!」と思える食事の開発に取り組んできました。

今年度のアワードにおいて、SOMPOケアは、高齢者住宅向けの食事「デリパック」と在宅介護向けの食事「食楽膳」を、「高齢者の方にとって受け入れやすくまた生活の質の向上につながる商品」を表彰コンセプトとする「BEST PRODUCT TO SUPPORT AGEING-IN-PLACE - WELLNESS」部門にエントリーしました。

同時に、これらの商品を産み出しご利用者さまへ提供する組織としての取組みを、表彰コンセプトが「高齢者の生活の質を向上させる食事と食経験の提供」である「INNOVATION OF THE YEAR - FOOD」部門にエントリーしました。

プレゼンテーションの結果、「デリパック」と「食楽膳」が「BEST PRODUCT TO SUPPORT AGEING-IN-PLACE - WELLNESS」部門で最優秀賞を受賞。それらの商品性が高く評価されたポイントは、ご利用者さまの咀嚼・嚥下能力に対応したメニューでありながら、食材の質感など見た目にも工夫を凝らしていること。さらに、栄養バランスとおいしさを追求しながら、食事を準備する側の手間と一食当たりの価格を極力抑えていることです。



3. 最優秀賞商品について

- ・「デリパック」とは調理済み冷凍食品で、ポイル等の再加熱でプロの味が再現できる、高齢者住宅向けの商品です。咀嚼力や嚥下力など機能面での低下に加え、食欲や味覚も低下した方にも食べ易い商品を研究開発し、五感で「おいしい」と実感できる献立商品をラインナップしています。
- ・「食楽膳」（一食あたり約 300 円）は、在宅でも介護施設や高齢者住宅と同様に、低下した咀嚼力や嚥下力に対応した食事ができるように開発された、調理済み冷凍食品です。レンジ加熱等で簡単に調理ができ、安全かつ経済的な商品です。

4. 今後について

SOMPOケアは、今後もご利用者さまの生活の質の向上につながり、いつまでも口からお食事を楽しんでいただけるように、お一人おひとりに「おいしい」と感じていただける努力を続けていきます。

以上